

液化石油ガス事業の統合新会社設立に関する基本合意について

株式会社ジャパンエナジー(以下「Jエナジー」、大阪ガス株式会社(以下「大阪ガス」、日商LPガス株式会社(以下「日商」、伊藤忠商事株式会社(以下「伊藤忠」)および伊藤忠エネクス株式会社(以下「エネクス」)は、液化石油ガス(以下「LPG」)事業の再編・統合に向けて検討してまいりましたが(本年2月21日公表)、今般、元売・卸売機能を統合する新会社の設立に関して基本合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 統合新会社の概要

- (1)社名:株式会社ジャパンガスエナジー(仮称)
- (2)本社:未定
- (3)社長:未定(Jエナジーから選出予定)
- (4)資本金:未定
- (5)設立時期:2009年4月1日(目途)
- (6)株主構成:Jエナジー 51%、日商 29%、エネクス 20%
- (7)事業内容:LPGの輸入、販売(元売・卸売)
- (8)売上高:2,800億円程度(年間)
- (9)輸入数量:150万トン(年間)
- (10)販売数量:225万トン(年間)
- (11)その他:LPGの海外調達業務は伊藤忠に一元化

2. 事業統合の背景・目的

国内のLPG業界は、LPG輸入価格の高騰や他のエネルギーとの競争激化による需要の伸び悩みなどを背景として厳しい経営環境下であり、5社は、各社単独での合理化・効率化ではこうした難局を乗り切ることは難しいとの認識を共有しました。

5社は、海外調達から小売までのLPG事業全体を視野に入れ、効率的に製品を安定供給できる総合的な競争力を持ったLPG事業グループの構築を目指し、連携策を検討してまいりました。

3. 今後のスケジュール等

今後、5社は、上記統合新会社の設立に向けて詳細検討を進めるとともに、3社(Jエナジー、日商、エネクス)の販売子会社を中心に、小売分野での競争力強化に向けて、業務提携や資本提携等の連携策も検討してまいります。

● 【参考資料】

 [各社の概要・各社のLPG事業の概要](#) (PDF:144KB)